

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 栄町 2 6 号線改良事業
-------------------	----------------------------

区分	番号	名 称	
章	4	調和の中でふるさとを演出するまち	
節	3	道路交通網の整ったまちをつくる	
施策	1	総合的な交通網の整備	
小分類	1	道路網の整備・適正な維持管理	
主要な施策	3	生活道路の改善・適正な維持管理	
事務事業番号	014	事務事業コード	43113014
		事業開始年度	平成 2 1 年度
		事業終了年度	平成 2 2 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	栄町 2 6 号線改良工事
------	------	------------	---------------

部 名	都市整備部	グループ名	土木 G
-----	-------	-------	------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記載してください) 通行者の安全性・快適性を確保するため、道路(車道、歩道)を整備する。																																																			
手段 (事業の内容・活動)	(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">全体整備計画</td> <td style="width: 15%;">道路延長</td> <td style="width: 15%;">1 2 4 m</td> <td style="width: 15%;">車道幅</td> <td style="width: 15%;">7 . 0 m</td> <td style="width: 15%;">歩道幅</td> <td style="width: 15%;">2 . 0 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>道路延長</td> <td>3 0 m</td> <td>車道幅</td> <td>6 . 0 m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">平成 2 2 年度事業概要</td> </tr> <tr> <td></td> <td>道路改良舗装</td> <td>施工延長</td> <td>1 2 0 m</td> <td>車道幅</td> <td>7 . 0 m</td> <td>歩道幅</td> <td>2 . 0 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>施工延長</td> <td>3 0 m</td> <td>車道幅</td> <td>6 . 0 m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>測量調査</td> <td colspan="5">一式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>用地買収</td> <td colspan="5">一式</td> </tr> </table>	全体整備計画	道路延長	1 2 4 m	車道幅	7 . 0 m	歩道幅	2 . 0 m		道路延長	3 0 m	車道幅	6 . 0 m			平成 2 2 年度事業概要								道路改良舗装	施工延長	1 2 0 m	車道幅	7 . 0 m	歩道幅	2 . 0 m			施工延長	3 0 m	車道幅	6 . 0 m				測量調査	一式						用地買収	一式				
全体整備計画	道路延長	1 2 4 m	車道幅	7 . 0 m	歩道幅	2 . 0 m																																														
	道路延長	3 0 m	車道幅	6 . 0 m																																																
平成 2 2 年度事業概要																																																				
	道路改良舗装	施工延長	1 2 0 m	車道幅	7 . 0 m	歩道幅	2 . 0 m																																													
		施工延長	3 0 m	車道幅	6 . 0 m																																															
	測量調査	一式																																																		
	用地買収	一式																																																		
成果	(事務事業の実施成果を具体的に記載してください) 道路整備(車道、歩道)により、通行者の安全性・快適性を確保する。																																																			
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください) 道路法																																																			

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	整備延長	m	目標値	54				
			実績値	150				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円	23,400					0
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	60					0
合 計			23,460	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	2,900	0			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		2,900	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 市道の整備であることと、民間に類似した事務事業がないことから、市が事業主体として実施することが妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 道路整備により、通行者の安全性・快適性が確保された。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 平成22年度で整備が終了した。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 平成22年度で整備が終了した。

担当グループによる評価

終 了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	平成22年度で、予定していた整備を全て終了し、通行者の安全性・快適性は確保された。
-----	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終 了	備考
-----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）